

あした 未来へつなぐ [CS]

ひとりでも多くの人の役に立つために、
この北海道で地域と人のために私たちができること。
JR北海道グループは、いま真摯に向き合います。
「未来(あした)へつなぐ」ために。

文=本間 真里砂



エスカレーターの安全利用を呼びかける全国共通のポスター。

鉄道事業者を中心に、全国で一斉に実施!
「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンで
エスカレーターの安全利用を呼びかけました

J
R北海道では、七月二十一日から八月三十二日の約一カ月間にわたり、全団の鉄道事業者五十二社、商業施設、空港各社ほかとともに、「みんなで手すりにつかまる」キャンペーんを実施しました。

ンスを崩して転倒したり、急いで駆け上がつたり駆け下りたりした際に、他のお客さまに衝突し転倒させるなどの事象が発生しています。また、エスカレーターで歩行者のために片側をあけるのは、片側をあけて乗ることのできないお客さまにとっては危険な事故につながりかねない習慣です。

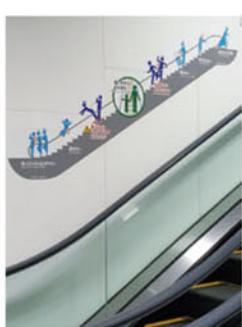
から落ちてきたキャリーバッグに当たり、エスカレーターのお客さまが転倒してケガをするという事故が発生しています。幸い大事には至りませんでしたが、そうした事

ながらエスカレーターの安全利用を呼びかけました。北海高等学校様からは高校生が参加し、彼らが呼びかけることで同世代の若者たちへのアピールにつなげました。

この全国一斉キャンペーンは平成二十五年にスタートしましたが、JR北海道では平成二十三年より視覚に訴えるエスカレーター注意喚起サインを制作し、目につく



北海高校の生徒もポケットティッシュを配布してお声かけをしました。



JR北海道が制作したエスカレーター注意喚起サイン。

カレーラーチーの安全利用を呼びかけています。全国一斉キャンペーンとあわせ、今後もこのような活動により周知を図っていく方針です。**⑤**